

大日本地名辞書の編さん・災害史の先駆的研究・世阿弥伝書の発見などマルチな史学者として知られる吉田東伍

独学の超人学者が生前果たせなかった“やりのこし”の仕事がありました

彼が収集し、秘蔵していた資料から読み解きます

吉田東伍記念博物館 特別企画展

前期

2026年

8月8日(土) → 9月27日(日)

後期

2026年

10月1日(木) → 11月23日(祝)月

前期・後期で展示資料の一部が入れ替わります

吉田東伍の医学書コレクション

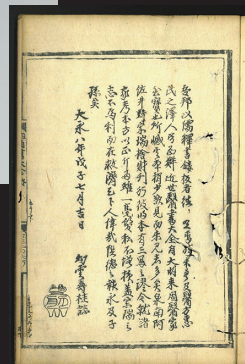
— 吉田東伍が取り組もうとしていた晩年の仕事 —



『新編 医学正伝』

(古態の朝鮮本か? 16世紀)

板坂卜斎の蔵書印「浅草文庫」の印がある

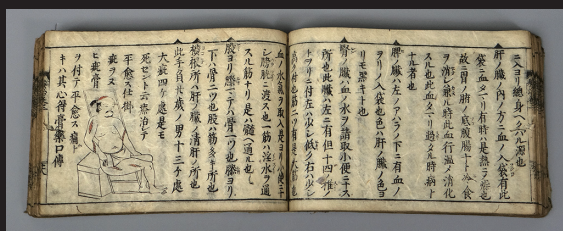


『阿佐井野版(新編名方類証) 医書大全』
大永8(1528)年 阿佐井野宗瑞 刊
(わが国初の出版医書)



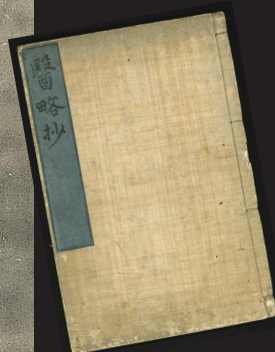
『解体発蒙』

文化10(1813)年 刊 三谷公器 著



『紅毛秘伝外科療治集』

貞享1(1684)年 刊 中村宗珙 著



『医略抄』 丹波雅忠 編

寛政8(1796)年 多紀元蘭 翻刻刊

阿賀野市立 吉田東伍記念博物館

◆開館時間：9時30分～17時(入場は16時30分まで) ◆休館日：月曜/祝日の翌日

◆入館料：一般 300円(250円) 小中生 150円(100円) ※(*)は20名以上の団体料金

〒959-2221 新潟県阿賀野市保田 1725-1 TEL. 0250-68-1200 FAX. 0250-68-5016

E-mail y.togo@oregano.ocn.ne.jp

吉田東伍の医学書コレクション

— 吉田東伍が取り組もうとしていた晩年の仕事 —

吉田東伍の晩年の秘蔵資料＝古医籍（医学に関する古写本／版本）群が見つかりました。その数 60 種・318 冊…。

吉田東伍の業績で、医学や「医学史」に関する独立した論文・出版物はこれまで知られておらず、わずかに著書『倒叙日本史』^{とうじょにほんし}（時間をさかのぼって記した日本通史）の中で部分的な記載がある程度です。

吉田東伍が亡くなったさい、やりかけの仕事として『国史百科大辞典（未刊）』^{こくしひゃくかだいじてん}の編さんがあった事は伝えられてきましたが、門弟の一人が、「医学史の編さんも志しておられた」と記していたことが新たに確認できました。このたびの「医学書コレクション」の出現は、私たちが承知していたマルチ学者吉田東伍の守備範囲（研究対象のジャンル）のさらなる拡大を意味します。

本展では、吉田東伍が蒐集し秘蔵していた資料のあらましを初公開します。わが国の医学史にとって新発見となる貴重な史料や、稀覯書も含まれています。



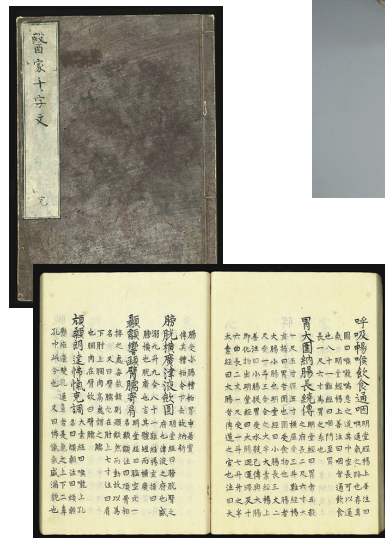
丹波康頼(912-995) 永観2(984)年編撰『医心方』
「安政版」(万延1(1860)年刊)の浅倉屋版(明治42(1909)年再刊)



写本『仮名万安方』梶原性全(1265-1337) 編
題名は万安方だが、中身は『頓医抄』(嘉元2(1304)年頃成立) 本書の書写年・者は不詳



楊上善(589-681)が7世紀後半に編した『黄帝内経太素』丹波頼基(生没年不詳)が仁安2~3(1167~68)年に書写し、仁和寺に伝わったものの重写本
奈須恒徳(1774-1841・古医籍研究家)の蔵書印がある



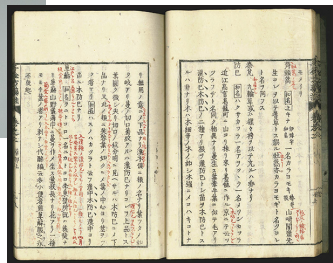
写本『医家千字文註』惟宗時俊(生没年不詳) 撰
原書の成立は永仁1(1293)年
書写年・者は不詳



『病学通論』
緒方洪庵(1810-1863) 著
嘉永2(1849)年 刊



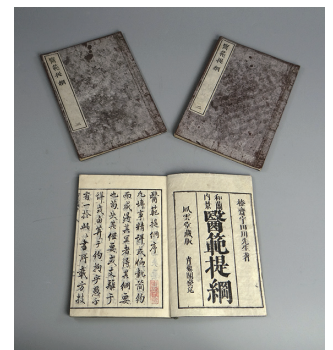
『千金方薬註』
松岡定庵(生没年不詳) 著
安永7(1778)年 刊
(山本錫夫(1809-1864)の書入れ本)



奈須恒徳の蔵書印
「久昌院蔵書」



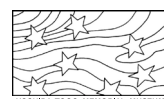
『医範提綱内象銅版図』亜欧堂田善(1748-1822) 図
(宇田川玄真の『医範提綱』の附図集)
文化5(1808)年 刊



『和蘭内景医範提綱』
宇田川玄真(1769-1834) 著
文化2(1805)年刊の後刷本(弘化2(1845)年刊)



吉田東伍の蔵書印
「楽浪書齋」(実大)



阿賀野市HP 博物館

阿賀野市立 吉田東伍記念博物館

- ◆開館時間：9時30分～17時
(入場は16時30分まで)
- ◆休館日：月曜／祝日の翌日
- ◆入館料：一般 300円(250円)
小中生 150円(100円)
※()は20名以上の団体料金

〒959-2221 新潟県阿賀野市保田 1725-1
TEL 0250-68-1200 FAX. 0250-68-5016
E-mail y.togo@oregano.ocn.ne.jp